

英語と日本語で開かれた国へ

- ・ 英語に通じない国でいいか
- ・ 漢字が難しすぎる。分かりやすい日本語を
- ・ 外国人が日本語でつまづく時
- ・ 「おもてなし」って変だよ



わたしたちの英語

地球市民のコミュニケーション力

宮武 久佳 著

みやたけ ひさよし

青土社 2018年3月刊 276頁

本体1500円 + 税 ISBN: 978-4-7917-7051-9

目次

- | | |
|-----------------|---------------------|
| #0 開かれた国へ | #8 日本語をどうする？ |
| #1 日本人は英語が下手か | #9 日本はコミュ障の国？ |
| #2 英語コンプレックスの病理 | #10 「人間関係の近代化」を |
| #3 英語一強という不公平 | #11 I Love Youがない言語 |
| #4 世界共通語としての英語を | #12 概念が上滑りする |
| #5 それでも英語を学ぶ意義 | #13 知られていない日本 |
| #6 日本語を教えてみると | #14 少し自己主張しませんか |
| #7 日本語は閉じた言語 | #15 日本が存在する意義 |



英語が下手、男女格差が大きい、被爆国なのに核廃絶に消極的--- 日本のコミュカについて、考えましょう。

宮武久佳 (みやたけ・ひさよし)
東京理科大(理学部第一部 教養学科)教授
元 共同通信・記者/デスク
ハーバード大学ニーマンフェロー(ジャーナリズム)
著書:「知的財産と創造性」(みすず書房)
「正しいコピーのすすめ」(岩波書店)など

青土社 〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-29
電話 03-3294-7829 (営業部)